

皆さんこんにちは！いつも広響に温かいご支援をありがとうございます。

広響に入団して15年が経ちました。その前は東京のオーケストラ(東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団)に20年間に籍していたので、現在はオーケストラ生活35年目になります。中学の吹奏楽部で始めた打楽器が、自分の人生において、こんな長い付き合いになるとは思いませんでした。

音楽大学を受験する事を決めたのは高校3年の春。ちょうどその時にプロのオーケストラ(指揮は小泉和裕氏、新日本フィルハーモニー交響楽団)が私の故郷、茨城県日立市に来られました。当日、会場でのゲネプロをティンパニ奏者の後ろで見学出来ることになり、それはそれはとても刺激的な時間でした。音楽、楽器を通しての様々な人達との出会いや貴重な経験は、楽器の技術はもちろん、私自身の人間形成に大きな影響があったの言うまでもありません。全ての出会いに心から感謝です！

広響に入団して最初の定期のプログラムはシューベルトの交響曲第8番「グレート」でした。この曲はなんと、高校生の時にティンパニ奏者の後ろでゲネプロを聴かせて頂いた曲だったのです。不思議な巡り合わせを感じながら、広島に移動してまだ3日目、慣れない環境でドキドキしながらリハーサルしていたことを思い出します。演奏が終わった時のお客様からの温かい拍手も本当に嬉しかったです。

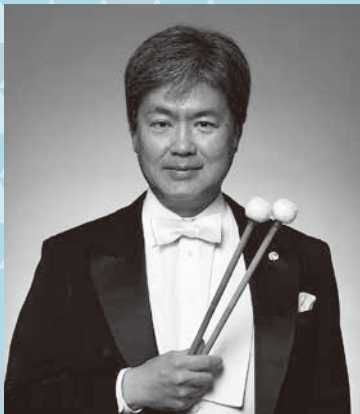
15年という時間とともに、広響は秋山先生、下野音楽総監督の下、確実に成長してきたと思います。そしてこれからも益々成長していくことでしょう。将来、広島に音楽専用のコンサートホールが誕生することを願いつつ、広響が広島の文化の中心的な役割を果たしながら、益々皆様から愛されるオーケストラになる様に、これからも精進していきたいと思います。今後とも引き続き温かいご支援、ご指導をよろしくお願い致します。

いつも広響を応援していただき、ありがとうございます。この春で、広響に入団して16年が経ちました。私の音楽との出会いは、ピアノ教師をしていた母が私を膝の上にさせて、童謡などをピアノを弾きながら歌ってくれたところからでした。ピアノを一本指で鳴らしながら「この曲を歌って！」とリクエストしていたそうです。そのままピアノのレッスンを受け始めましたが、中学に入って、地元でチェロの先生がおられることを知った母から「チェロのほうが、オーケストラや室内楽が楽しめているんじゃない？」と勧められ、チェロに転向しました。

高校生である先生に出会い「本格的に音楽を学んでいきたい」という気持ちになり、大学へ。それまで経験がなかった室内楽やオーケストラは、苦勞もしましたが、楽しく、「オーケストラ奏者になりたい」と思い始めました。

しかし自分の技術不足を感じ、ドイツに留学。オーケストラでエキストラや研修生などの経験も得ながら、約6年間過ごしました。ドイツでオーケストラのオーディションを受けた数は恐らく20以上。日本でも受けてみよう、受けたのが広響のオーディションでした。広島は都会でありながら緑が多く、人も温かく、市電が走っていたりと、ドイツで住んだミュンヘンやヴェルツブルクなどの街並に似ており、すぐに住み慣れました。入団6年目頃に、両親を立て続けに亡くしたのですが、その時心の支えになったのはやはり「私には音楽がある」ということ、そしてこの広響メンバーの皆さんの存在でした。

コロナ禍になり、演奏会を開くこともままならない時期が続き、私たち団員も、今まで経験したことのない焦燥感や無力感に苛まれました。しかし再開した時に、改めて音楽をやっていた良かった、と皆様の拍手がこれまで以上に心に沁みました。コロナ禍の影響で演奏会に来られなくなってしまった方もおられることなのでしょうけれども、私達は皆様のために演奏を続けてまいります。どうかお元気でまた会場でお会いできればと思います。団員一同お待ちしております。



ティンパニ&打楽器奏者  
照沼 滋



チェロ奏者  
岩橋 綾

あつという間に6月も終わり2021年も半分が過ぎました。まもなく梅雨明け、本格的な暑さとともに、オリンピック・パラリンピックを迎えます。広響では呉定期演奏会、「平和の夕べ」コンサートを始め、オペラや学校を訪問しての音楽鑑賞教室など暑さに負けず皆様のもとへ音楽をお届けします。広響の演奏会や最新情報はホームページ、Facebook、Twitterで。

## 公益社団法人 広島交響楽協会

### 広島交響楽団事務局

管弦楽等の音楽活動に関する事業を行い、広島市及び広島県の音楽文化の振興を図り、もって広島市民及び広島県民の平和と文化の発展向上に寄与することを目的としています。



# TREND HIROKYO

トレンド広響  
No.105  
2021年夏号



公益社団法人 広島交響楽協会 | 〒730-0842 広島市中区舟入中町9-12 舟入信愛ビル3F  
TEL 082-532-3080 FAX 082-532-3081 URL <http://hirokyo.or.jp> E-mail [info@hirokyo.or.jp](mailto:info@hirokyo.or.jp)

## 2021「平和の夕べ」コンサートに込める祈り

2021年度シーズンの開幕となった「第410回定期演奏会」は、当初「第400回記念定期」で予定していた広響3指揮者によるガラコンサートを引き継いだプログラムをお届けしました。コロナ禍でクリスティアン・アルミンクの来日は残念ながら叶いませでしたが、下野竜也、秋山和慶、両マエストロの共演が実現しました。久しぶりに満席に近いお客様にお越しいただき、楽団員の衣装もカラードレスで彩を添え、お祝いムードが溢れました。途中、リモート中継で会場のスクリーンに映し出されたアルミンクがメッセージを寄せたり、アンコールの「凱旋行進曲」では曲の途中で下野から秋山にタクトをリレーする場面もあり会場は温かい雰囲気になりました。

その後広島県の「新型コロナウイルス感染拡大防止集中対策」を受け、5月16日の「音楽の花束～広響名曲コンサート(春)」は残念ながら延期となりましたが、その他の公演は入場者数の制限を設けるなどの対策を講じた上で開催することができました。6月11日に開催した「第412回定期演奏会」では入国制限が継続している中、関係各所のご尽力により予定通り広響ミュージック・パートナーのフォルクハルト・シュトイデの来日が叶い、改めて共に音楽を作る喜びを感じました。

広島全体が平和の祈りに包まれる8月6日。今年も前日5日の夜に「平和の夕べ」コンサートを開催します。2021年度のテーマでもある「祈り」を込めた演奏で会場のお客様と共に平和を願う時間を共有します。

### 2021「平和の夕べ」コンサートに寄せて ～祈り～

広島交響楽団 音楽総監督  
下野竜也

「平和の夕べ」コンサートの指揮は、まだ広響音楽総監督に就任する遙か前に1度あり、就任して3度目、合わせて4度目になる。

当団にとってとても大切なコンサート。選曲は？色々な考え方があって良いと思う。昨年は

ベートーヴェンの第九の予定であった。マルタ・アルゲリッチさんをお招きし、藤倉 さんの新作を演奏し、平和とは？という問い掛けを意図する選曲であった。萩原麻未さんの素晴らしい演奏により初演されたこの演奏会は第九こそコロナ禍で演奏出来なかったが、Music for Peaceプロジェクトを進めていた当団としては、内外に平和コンサートの意義を問うことが出来たと思う。

今年は、これまで広響の指揮者として過ごして来た時間と、広島で感じた平和への思いをこの選曲に託す事にした。明るく力強く平和を讃える曲も、勿論、素晴らしい。明るい未来に思いを馳せる曲も良いと思う。しかし、私は、音楽を通してひたすら祈ろうと思う。

## 2021「平和の夕べ」コンサート

2021.8/5(木) 18:45開演(17:45開場)

【会場】広島文化学園HBGホール

指揮：下野竜也

【曲目】ゼレンカ(下野竜也編曲)／「ミゼレーレ」ハ短調より(管弦楽版)  
ベートーヴェン／葬送行進曲(交響曲第3番「英雄」より第2楽章)  
リヒャルト・シュトラウス／メタモルフォーゼン(23独奏弦楽器のための習作)  
J.S.バッハ(レーガー編曲)／コラール前奏曲「おお人よ、汝の罪の大いなるを嘆け」  
ブリテン／シンフォニア・ダ・レクイエム

【チケット料金】S席：5,000円 A席：4,000円(学生：2,000円)

【問合せ】広響事務局 TEL:082-532-3080



下野竜也

## 中期定期会員募集中！(受付期間2021年4月19日～9月10日)

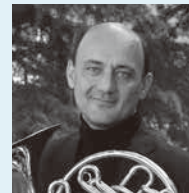
9月から11月までの定期演奏会全3回公演を、座席指定でお得に鑑賞いただける中期定期会員を募集しております。

9/11 15:00 第414回定期演奏会  
10/15 18:45 第415回定期演奏会  
11/ 5 18:45 第416回定期演奏会

料金(3回)  
S席 12,800円 A席 11,900円 B席 10,800円  
お申し込みは広響事務局 ☎082-532-3080までお電話ください。



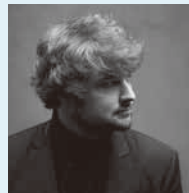
第414回定期演奏会  
指揮：鈴木秀美



ナチュラル・ホルン：ハビエル・ボネ



第415回定期演奏会  
指揮：クリスティアン・アルミンク



ピアノ：ルーカス・ゲニューシャス



第416回定期演奏会  
指揮：下野竜也



ピアノ：クジシュ・ファブワンスキ



チェロ：伊東 裕



## 「第51回 ENEOS音楽賞 洋楽部門 奨励賞」受賞決定

この度、広島交響楽団の「第51回 ENEOS音楽賞 洋楽部門 奨励賞」の受賞が決定しました。

同章はENEOSホールディングス株式会社から1971年に創設した音楽賞で、今回が51回目の表彰となります。

これまで当楽団を支えてくださった皆様に心から感謝申し上げますとともに、今回の受賞を励みに、さらなる飛躍を目指してまいりますので、引き続きよろしく願いいたします。

## 広響コンポーザー・イン・レジデンスの 細川俊夫が「2021ゲーテ・メダル」を受賞

広響コンポーザー・イン・レジデンスの細川俊夫が、この度ドイツの国家勲章に値する「2021ゲーテ・メダル」を受賞致しました。ゲーテ・メダルは1955年に設立されたドイツ連邦共和国による表彰で、国際交流に多大な貢献を行った方に贈られる栄誉です。

7月22日(祝)に延期開催する「ディスカバリー・シリーズ Hosokawa×Beethoven 8」では細川俊夫の「ホルン協奏曲―開花の時―」を下野竜也指揮、ソリストには世界的に活躍するホルン奏者の福川伸陽氏を迎えてお送りします。



©Kaz Ishikawa

### Concert Guide

広島交響楽団 ディスカバリー・シリーズ ベートーヴェン生誕250周年交響曲シリーズ

Hosokawa×Beethoven 8 (延期公演)

指揮:下野竜也 ホルン:福川伸陽

2021.7/22(木・祝)

15:00開演(14:00開場)

[会場]JMSアステールプラザ大ホール

[曲目]

ベートーヴェン/劇音楽「アテネの廃墟」

作品113序曲

細川俊夫/ホルン協奏曲―開花の時―

ベートーヴェン/交響曲第8番へ長調作品93

[お問合せ]広響事務局 TEL:082-532-3080



©Naoya Yamaguchi



福川伸陽

チケット  
好評販売中

## 音楽の芽 プロジェクト

### オーケストラの日 「ふるさとシンフォニー」 を開催しました

広島交響楽団では、「音楽の芽プロジェクト」として、子供たちや地域の皆様に生の演奏をお届けする社会貢献活動を実施しています。3月31日(ミミにいちばん、ミミにいいひ)の「オーケストラの日」にちなんだ広響音楽総監督・下野竜也指揮によるオーケストラ

のコンサート「ふるさとシンフォニー」を3月30日に呉市立蒲刈中学校で開催しました。

昨年、蒲刈小中学校と統合されて閉校となる下蒲刈小中学校での開催を予定し閉校式と併せて最後にオーケストラによる校歌の演奏をプレゼントする予定でしたが、新型コロナウイルスの影響で中止となりました。一年越しで統合先の蒲刈の中学校で開催し、閉校になった下蒲刈小中学校の校歌も含めたメドレーを演奏しました。

演奏会ではその他にエルガーのエグニマ変奏曲やチャイコフスキーの交響曲第5番より4楽章など全6曲を下野のトークも交えてお届けし、児童生徒の皆さんも集中して聴いてくださいました。



広響では今後も「音楽の芽プロジェクト」として、学校や普段オーケストラを聴くことが難しい地域にも積極的に出かけ、地域音楽文化振興を目的とした社会貢献事業に取り組んでまいります。より多くの皆様のもとへ音楽を届けるため、活動をご支援いただく「サポート会員」を募集しています。皆様のご参加お待ちしております。

### 「平和のタベコンサート」CDを広島市内公立小・中学校等に寄贈

4月16日、音楽総監督の下野竜也と松井一実市長を訪問し、昨年8月6日開催の2020「平和のタベコンサート」を収録したCD、「藤倉大 Akiko's Pino」を広島市内の公立小・中学校等、205校に寄贈したことを報告しました。

下野は「当初予定していた内容を大幅に変更し

たが、コロナ禍の中コンサートを開催させていたことに感謝します。広響の思いを込めた演奏を多くの子供たちに是非聴いてほしい。」とし、松井市長からは「次世代に被爆体験を引き継ぐための素晴らしい取り組み。有効活用したい。」と述べられました。



## 広島東ロータリークラブ様 からのご寄付お礼

この度広島東ロータリークラブ様より広響へ100万円のご寄付をいただきました。

4月7日の広島東ロータリークラブ様の例会において楽団員による弦楽四重奏を演奏させていただいたあと、贈呈式が行われました。

贈呈式では喜瀬会長様より広島交響楽協会 東谷理事長へ目録が手渡され、東谷理事長からは「コロナの影響で前代未聞の苦境となる中、多額のご寄付を頂戴し、まさに千円の慈雨ともいえる大きな支えとなりました。今後も予断を許さない状況ですが、前向きに国際平和文化都市ヒロシマの発展に寄与していきたい。」とお礼のご挨拶を申し上げました。この度は誠にありがとうございます。



## 「PASPYで広電電車・広電バスに乗って広響の音楽に出会おう!」 キャンペーンのご案内

広島電鉄では交通系ICカード「PASPY」を使って広電電車、または広電バスをご利用いただいた方を対象に、抽選で広島交響楽団コンサートのペアチケットやサイン入りCDなどが当たるキャンペーンを実施中です。キャンペーンは年間を通じて4回実施、うち第1期は終了いたしました。残り3期、広電Webページの応募フォームより、奮ってご応募ください。

応募期間  
第2期▶ 5月17日～ 8月 8日  
第3期▶ 8月 9日～10月31日  
第4期▶11月 1日～ 1月30日

〈応募条件〉

- PASPYを使い、広電電車または広電バスを、応募期間中1回利用いただく。
- 応募時に、アンケートへご回答いただく。



〈応募方法〉

キャンペーンサイトの応募フォームよりお申込みいただけます。詳しくは広島電鉄キャンペーンサイトをご覧ください。



〈お問合せ〉広電電車バステレホンセンター  
TEL:0570-550700(平日9:00～17:45)

## Energia2021 広響POPS CONCERT

今年は広島交響楽団と、ポップスオーケストラ界のプリンス藤澤ノリマサがタッグを組み、コンサートを華やかに演出します。1曲の中にポップスとオペラの歌唱を融合させた独自の「ポップスオペラ」スタイルで数々の名曲をカバー。その圧巻のパフォーマンスにオーケストラサウンドを重ねた、圧倒的なステージをお楽しみください。

2021.9/25(土) 17:00開演(16:00開場)

[会場]広島文化学園HBGホール

指揮・アレンジャー:藤野浩一

ゲストシンガー:藤澤ノリマサ

[曲目]—藤澤ノリマサを迎えて—

・希望の歌～交響曲第九番～

・ダッタン人の踊り ほか

[チケット料金]全席指定(税込)  
S席:5,900円(当日券6,400円)  
A席:5,000円(当日券5,500円)  
B席:4,000円(当日券4,500円)  
※前売完売の場合は、当日券はございません。 [お問合せ]広響事務局 TEL:082-532-3080

チケット  
好評販売中



藤澤ノリマサ

## アフィニス・セミナー&音楽会 2021Nagaokaの開催について

毎年恒例となる「アフィニス夏の音楽祭」は、公益財団法人アフィニス文化財団が主催する、国内プロオーケストラ・メンバーのためのセミナー音楽祭。全国のプロオーケストラからの“参加者”と世界の一流オーケストラなどで活躍している“招聘演奏家”が一堂に集い、「セミナー」「コンサート」「音楽交流プログラム」の3つのプログラムに取り組みます。

2021年は「アフィニス・セミナー&音楽会2021」として、オンラインで世界の演奏家同士を結びつけ



ます。

広響からは弦楽四重奏とクラリネット五重奏のメンバーとして、高和雅、川畑美津代、柳響麗、岩下恵美、永井啓子、染谷春菜、三界達義が参加します。

スペシャル  
サイトは  
コチラ



## 広響NEWS

広響 コンサートミストレス蔵川瑠美よりメッセージ

●昨秋以降、出産のためお休みをいただいております。コンサートミストレスの蔵川瑠美ですが、引き続き育児のため1年間休団することとなりました。本人から皆様にメッセージが届いております。

「ご無沙汰しております。この度、男の子を出産致しました。子育ては、精神的にも体力的にも、イメージしていた何百倍も大変なんだと痛感している日々です。自分の記憶は3歳くらいからやっとおぼろげにありますが、それまでは自分もこんな風に育てられていたのかと驚きの連続です。まだ母親業駆け出しですが、世の中のお母さん方、本当に尊敬します。また来年皆様にお会いできることを励みに、頑張ります。」



広響 客員コンサートマスター 三上 亮 就任ご挨拶

●5月1日付(任期:2021年5月～2022年3月末まで)で広響 客員コンサートマスターに就任した三上亮より皆様へメッセージです。

「2011年11月ロッセン ゲルゴフ氏指揮でイェルク・デームス氏がソリストのコンサートが、広響との初めての共演だったと記憶しています。当時大変温かく迎え入れていただきました。この時初対面だったゲルゴフ氏と、そのリハーサル後に2人で厳島神社を訪れるなど印象に残る広島滞在となりました。また、デームス氏とは、その数年後にデュオリサイタルが実現しており、素晴らしいご縁もいただきました。その後、広響とは、10年間年に数回程度の共演のペースでしたが、2021年度はより多くの音楽を皆さまと共有できる事、とても嬉しく思います。約一年、あっという間だとは思いますが、改めてよろしくお願いいたします。」



©Daniel Perez